

ふなキッズと創ろう素敵な図書室プロジェクトについて

船城小プロジェクトチーム

1 船城小学校がめざす図書室は？

- ・ふなキッズのニーズが反映され、児童一人ひとりのニーズに対応できる多目的なふなキッズふれあい図書室
- ・自分の読みたい本がたくさんあり、お気に入りの本がを見つけやすく、明るくて使いやすいふなキッズふれあい図書室
- ・一人になりたいときや寂しいとき、疲れたときにほっとできる場所や人がいるふなキッズふれあい図書室
- ・地域の人も利用し、ふなキッズと一緒に学んだり、活動したりできる地域に開放されたふなキッズふれあい図書室

2 プロジェクトチームのメンバーは？

学校運営協議会で承認された以下のメンバーが核になり進めていきます。

	所属等	備 考	主な役割
1	地域住民	地域住民	チームリーダー
2	地域住民	自治協事務局	地域開放支援サポート
3	地域住民	地域住民	児童の読書活動推進サポート 環境整備サポート
4	保護者	PTA 役員	環境整備サポート
5	保護者	PTA 役員	環境整備サポート
6	丹波市在住	居場所づくりサポーター	居場所づくりサポート
7	丹波市在住	居場所づくりサポーター	居場所づくりサポート
8	学校長	船城小学校教職員	総 括
9	教頭	船城小学校教職員	チーム副リーダー 環境整備、まとめ作成等
10	図書担当	船城小学校教職員	児童の読書活動の推進等
11	情報担当	船城小学校教職員	図書システムの導入推進等
12	事務職員	船城小学校教職員	予算書作成等
13	スクールサポートスタッフ	船城小学校教職員	児童の読書活動推進サポート 環境整備サポート
14	児童代表	図書委員会	ふなキッズのニーズ把握等
15	児童代表	図書委員会	ふなキッズのニーズ把握等
16	児童代表	図書委員会	ふなキッズのニーズ把握等

3 こどもの意見を反映する機会とは？

- 図書委員会の児童が中心になり、全校生にアンケートを取る。
- 低学年児童については、図書の時間に担当教員が丁寧に説明を行い、児童の希望を聴く。
- プロジェクト会議には図書委員会のメンバーも参加し、プロジェクト会議の委員と一緒にワークショップを行い、児童から出てきたアンケートや意見を集約する。
- 児童の意見を以下の3つの観点から分類し、予算計画に反映させる。
「こんなものがあつたらいいなあ」「こんなコーナーがあつたらいいなあ」「こんな本があつたらいいなあ」
- 図書室のリニューアル作業は可能な範囲で児童と一緒に行うことで、自分たちの思いが反映されていることを実感させる。

4 地域・学校の協働による学校図書館整備・運営は？

- 図書室の地域開放をすでに実施し、図書室で啓学「ふなき」を実施したり、市民プラザ主催の図書館事業を実施したりしている。今後も地域の皆さんと一緒に児童が学べる機会を充実させていく。
- 地域の皆さんの利用がもっと盛んになるように、自治協議会と連携し、オープンスクール等の機会を利用したりリニューアル見学会を実施するなどして、より多くの方に知っていただく機会を提供する。

5 どのように進めているの？

- 5、6月 図書委員会により児童のニーズ（児童が描く図書室）を収集する
- 6月18日 ①プロジェクトチームにより児童のニーズを把握する
- 7月11日 ②プロジェクトチームにより予算書等の作成作業
- 7月18日 予算書提出、購入図書の選定（児童のニーズ把握調査）
- 夏季休業中 図書システム移行作業
7月31日（木）図書貸出日 システム移行作業
8月19日（火）図書貸出日 システム移行作業
- 11月15日 ③プロジェクトチーム会議、読書を推進する取組実施について
- 冬季休業日 プロジェクトチーム作業等
- 3月 ④プロジェクトチーム会議、購入図書の選定 取組のまとめ作成

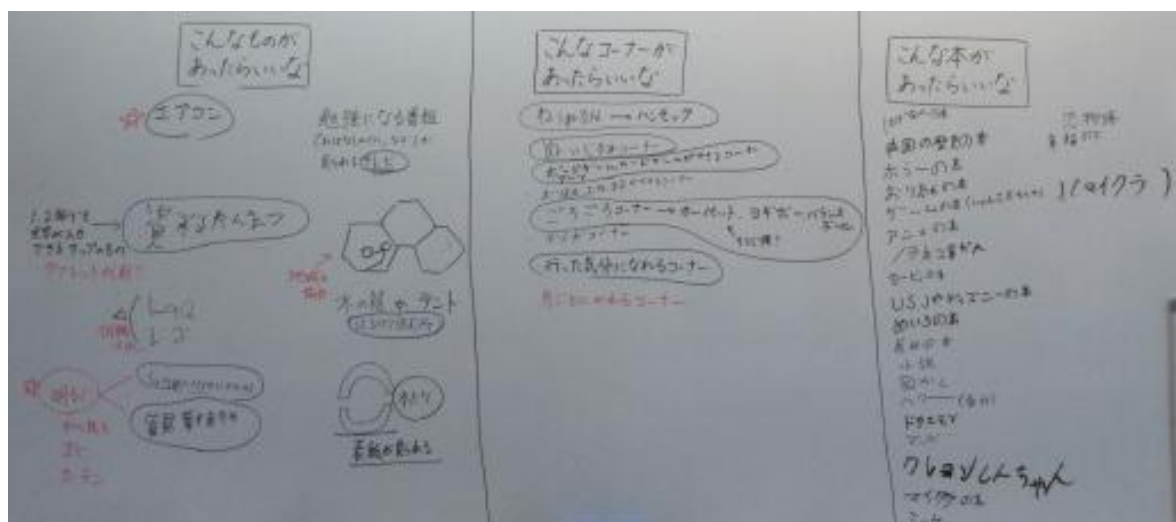
令和7年6月18日(水)に第1回プロジェクト会議を開きました

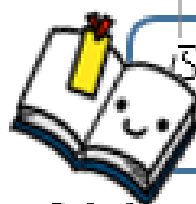
第1回のプロジェクト会議では、以下のような内容で実施しました。

- 1 自己紹介
- 2 事業の概要について
- 3 ワークショップ

- (1) 委員会児童といっしょにふなキッズが描く図書室の情報を整理・集約する
- (2) まとめた情報を確認する

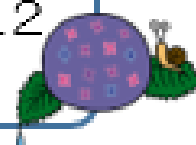
図書委員会の児童がふなキッズから集めた「どんな図書室にしたいか？」のアンケートや聞き取りの情報を委員の皆さんと3つの観点から整理しました。①こんなものがあっていいな ②こんなコーナーがあったらいいな ③こんな本があったらいいなです。図書委員会の子どもたちも委員の皆さんもとても活発にワークショップに参加しました。少し緊張していた子どもたちも、委員の皆さんの温かい声かけで緊張がほぐれ、とても和やかな雰囲気の中で子どもたちの意見が集約しました。内容は図書室だよりに整理していますのでご覧ください。次回は7月11日（金）の予定です。





ふなキッズふれあい図書室だより No.2

船城小学校学校運営協議会 6月23日発行



ふなキッズと一緒に創る素敵な図書室プロジェクト会議について

6月18日(水)に第1回のプロジェクト会議を開きました。今回のプロジェクトでは、ふなキッズの思いを反映した素敵な図書室を地域や保護者の皆さんの力をかりながら実現させていくことが大きな目的です。プロジェクト会議には、船城小学校のたくさん本を讀もう委員会児童が参加し、プロジェクト会議の委員の皆さんと一緒に船城っ子から集めたアンケートを基幹するワークショップを行いました。船城っ子のアンケートの中には、大人には思いつがえないような発想がありました。あらためてこども想像力に驚かされました。すべてが実現するわけではないと思いますが、可能な限りふなキッズの思いが反映される図書室にしていきたいと思います。※以下に主な意見を紹介します。



こんなものがあってほしいな

- ・エアコン・観葉植物・ヨギボー・ハンモック
- ・一人でこもって読めるスペース など

こんなコーナーがあったらいいな

- ・ゴロゴロコーナー・行った気分になれるコーナー
- ・ボードゲーム カードゲームコーナー など

こどもを本好きにするためのHOW TO ②本を買う 借りる

- ・家族で本屋に行ってみる ・図書館に行って、子どもに本を選ばせる

本屋さんが少なくなりましたが、図書館は春日町にもあります。忙しいのでそんな時間はありません・・・と思われるかもしれませんが今の図書館はけっこう工夫されていて楽しく過ごせますよ。ぜひ足を運んでみてください。誕生日に本屋さんに行って、好きな本をプレゼントするのもいいですね。

「ふなキッズふれあい図書室」をのぞいてみませんか？

《だれが利用できますか？》

- ・**船城小校区在住の方**は、どなたでも利用できます。
- ・本を借りるだけでなく、気軽に足を運んでください。
- ・今月の貸し出し日は 3日間です。

7月4日・11日・31日になります。

- ・利用時間は**9時00分～12時00分**までです。



令和7年7月11日（金）に第2回プロジェクト会議を開きました

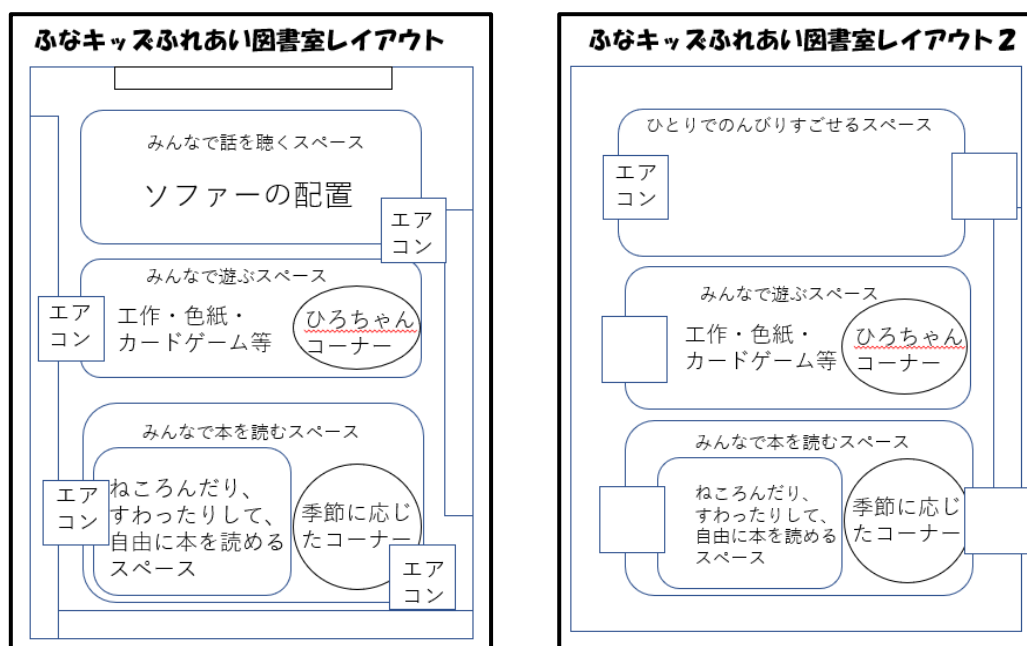
第2回のプロジェクト会議では、以下のような内容で実施しました。

1 前回のふりかえり

2 協議事項

（1）事業計画書について

（2）めざす図書室のコンセプトやレイアウトについて



3 ワークショップ

（1）こどもたちの思いを実現するためのグッズ等の選定作業

・ふなキッズふれあい図書室グループ

本だな、ヨギボー、観葉植物、敷物、ぬいぐるみ、床暖房、地域連携にかかる備品等

・ふなキッズふれあい第2図書室（ステップルーム）

本だな、ヨギボー、ついたて、個室風テント、ハンモック、観葉植物、床暖房敷物、ミニテーブル、クッション等

今回のプロジェクト会議では、子どもたちからでてきた理想の図書室のイメージを実際のカタチにするために、事前に用意したイメージ図を基に話し合いました。今ある図書室とステップルーム（旧コンピュータールーム）を活用することで、一人ひとりのニーズに対応できる図書室づくりが充実できると考えました。委員の皆さんも賛成いただき、図書室づくりを進めていくことになります。

ワークショップでは、実際にカタログ等を見ながら子どもたちの思いを実現するための環境整備の物品を選びました。委員の皆さんはいろいろなカタログを見ながら、子どもたちの思いに近づけるためにはどれがいいのかを頭を悩ま

せながら熱心に選定されていました。これを予算書にまとめ、計画書とともに市教委に提出します。

